

Belzona® による硫酸防液堤の再生と保護

顧客企業

アメリカ合衆国 ワイオミング州の硫酸精製工場

施工時期

2008年9月

施工対象

濃度98%の硫酸に対する79m²に及ぶ二次閉じ込め設備

問題と原因

以前に使用されていた他社製品では効果が限定的でした。中央の溜め枀へ流れ込ませるために広範囲のコンクリートを肉盛補修し、その後保護コーティングを施す必要がありました。

使用製品

Belzona® 4111 (マグマクオーツ)

Belzona® 4131 (マグマスクリード)

Belzona® 4311 (マグマ CR1)

母材

コンクリート

工法と施工手順

BelzonaノウハウシステムリーフレットTCC-9及びTCC-15に基づいた施工が行われました。コンクリートを肉盛補修し、中央の溜め枀へと流れ込むよう傾斜が施されました。その後Belzona® 4311による保護コーティングを設備全体に施しました。

施工関連情報

非稼働時間が長期に及ぶコンクリート設備全体の取替え工事を行うことは、修復方法の選択肢として適切ではありませんでした。

テクニカルコンサルタントにより、高性能な製品と迅速なサービスを提供できるBelzonaが推奨されました。

実験施設での酸浸漬試験では、以前使われていた他社製品は48時間耐えられませんでした。Belzona® 4311は2週間後も問題なく安定した状態を維持していました。

写真

1. 薬品保管施設の全体の様子
2. 破損したコンクリートの様子
3. 肉盛と表面再生した箇所
4. Belzona® 4311によるコーティング完了時

